

雨降りに蒸し暑さ、雑草の伸びも気になる季節を迎えている中、気象庁から6～8月の天候について発表がありました。

今年も夏場も暑くなるとのこと... 近海の水温が下がっているため酷暑にはなりにくいとのことですが「大雨による被害、熱中症への早めの対策は必要」と注意喚起されています。過ごしやすい日が少ないと思ってしまっているのですが、どんな気候でも笑顔の日々を過ごせるように水分摂取や活動（運動）と静養をバランス良く生活の中に取り入れ、心身の健康状態を保つようにしましょう。



さて、今回は地域福祉センター各サービスの年度事業計画からどんなサービスを目指しているのかをお伝えさせていただきます。

東棟 介護保険デイサービス

「認知症進行予防に取り組むデイサービス」という方針を持ち、ご利用頂く方々の在宅生活の継続につながるよう進行予防プログラムの提供を行うとともに、寄り添うケアで認知症になっても安心して過ごせるサービスと暮らしやすい地域づくりに取り組みます。

具体的にはスリーA認知症進行予防プログラム（あかるく・あたまをつかって・あきらめない）の考え方を取り入れた活動、計算や漢字ドリルなどのマイペース脳トレ、川畑式脳活パズルなどに取り組み、進捗具合で表彰を行うことでモチベーションを上げながら活動していきます。



新茶会では、茶摘みをイメージしたゲームを楽しんだ後、新茶とお菓子を味わいました。

西棟 障がい者デイサービス

「ふだんの暮らしにプラス」となる支援の提供を目標に、安心の介護と充実感・幸福感のある活動の提供に取り組んでいます。

送迎・入浴サービスという特色を継続しながら身体介護を基本としたサービス提供を行います。また、目標に向かって頑張ることで「スマイルポイント」を貯めて頂き、日々の活動から達成感を得られるようにしていきます。



和松会虐待防止検討委員会

法人内の虐待防止検討委員会が開催されました。各施設担当者と第三者委員が出席し、本年度の各施設での取り組みを紹介し意見交換等行いました。法人全体としては施設巡回を予定し他施設の職員目線による確認機会を設けることとなっています。知識を学ぶ機会、日々の支援場面のセルフチェックなど様々な活動で虐待防止の意識を高く保てるようにしたいと思います。